

2026年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

株式会社 正興電機製作所 東証プライム 証券コード6653

2026年7月24日

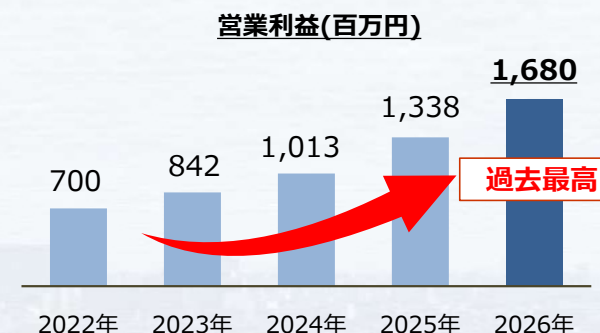
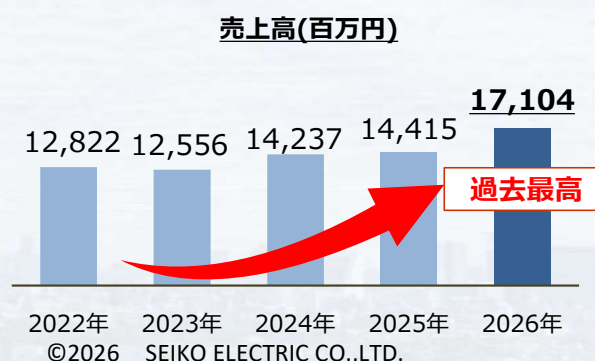


1. 2026年12月期 第2四半期決算概要

環境エネルギー部門の公共分野において、水処理設備向け監視制御システムが堅調に推移。
サービス部門においても、太陽光発電所やデータセンター、蓄電所向けの受変電設備が増加し、
受注高、売上高、各段階利益ともに過去最高。

単位：百万円

	2025年 第2四半期 (1～6月)	2026年 第2四半期 (1～6月)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	14,415	17,104	2,689	18.6%
営業利益	1,338	1,680	342	25.5%
経常利益	1,529	2,028	499	32.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	976	1,458	482	49.3%
受注高	18,743	24,358	5,615	30.0%



▶ 2026年12月期 第2四半期決算概要（営業利益の増減要因）

■ 営業利益増加要因

■ 営業利益減少要因

公共分野での水処理設備向け監視制御システムの売上増加や、
現地工事が順調に進捗したことで利益率が改善

環境エネルギー

533百万円

情報

▲126百万円

ヘルスケア分野での開発案件が長期化し
開発コストが増加

サービス

33百万円

その他

▲20百万円

電力会社向け電子制御機器製品や、
発電・変電所向け工事が下期にずれこみ

太陽光発電所向けなど再生可能エネルギー関連設備や、
データセンター、蓄電所向け受変電設備が堅調

電力

▲78百万円

配電機器分野が前期に対し低調

2025年12月期
第2四半期
営業利益
1,338百万円

2026年12月期
第2四半期
営業利益
1,680百万円
(前期比 25.5%増)

▶セグメント別業績 ①

<電力部門>

売上高

4,179 百万円

前年同期比(増減)

-1.0%(-41百万円)

営業利益

633 百万円

前年同期比(増減)

-11.0%(-78百万円)

✓総合制御所向けシステム（OT）や、遠隔監視システムなどのスマート保安システムは堅調に推移したものの、配電機器分野が低調となり、売上高、営業利益ともに減少。

<環境エネルギー部門>

売上高

6,613 百万円

前年同期比(増減)

+7.6%(+464百万円)

営業利益

845 百万円

前年同期比(増減)

+170.8%(+533百万円)

✓公共分野において、水処理設備向け監視制御システムの売上が増加したことや、現地工事が順調に進捗したことで利益率も改善し、売上高、営業利益ともに増加。

▶セグメント別業績 ②

<情報部門>

売上高

947 百万円

前年同期比(増減)

+24.5% (+186百万)



営業利益

-45 百万円

✓ヘルスケア分野において、介護認定支援システム等の開発案件の売上高は増加したものの、開発期間の長期化により、開発コストが増加。

<サービス部門>

売上高

4,133 百万円

前年同期比(増減)

+96.9% (+2,034百万円)



営業利益

77 百万円

前年同期比(増減)

+76.3% (+33百万円)



✓太陽光発電所向けなど再生可能エネルギー関連設備や、データセンター、蓄電所向け等の大型案件が堅調に推移し、売上高、営業利益ともに増加。

▶セグメント別業績 ③

<その他部門>

売上高

1,230 百万円

前年同期比(増減)

+3.8% (+44百万)



営業利益

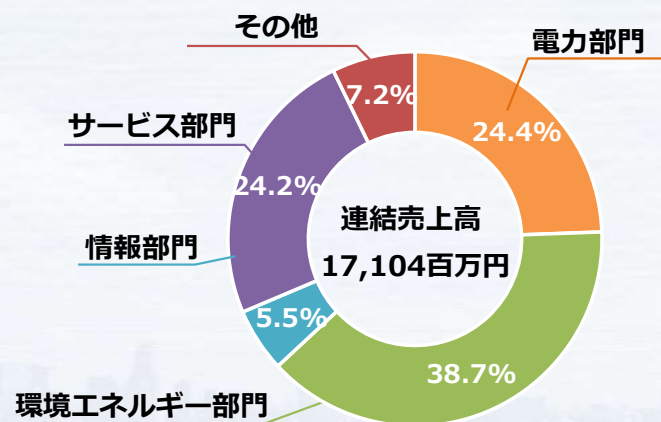
169 百万円

前年同期比(増減)

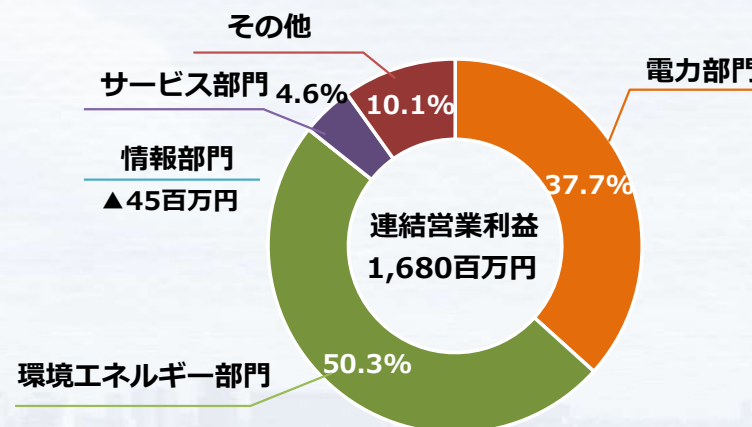
-10.6% (-20百万円)

✓ オフィス向け液晶複合膜フィルムの販売が堅調に推移し、売上高は増加したものの、電力会社向け電子制御機器製品や、発電・変電所向け工事が下期にずれこみ、営業利益は減少。

2026年12月期 第2四半期売上高 (部門構成比率)



2026年12月期 第2四半期営業利益 (部門構成比率)



▶ 連結貸借対照表の概要

単位：百万円

	2025年 第2四半期	2026年 第2四半期	増減額
流動資産	17,178	20,768	3,590
固定資産	10,754	15,497	4,742
資産合計	27,933	36,266	8,333
流動負債	8,096	13,181	5,085
固定負債	3,087	3,468	381
負債合計	11,183	16,649	5,466
純資産合計	16,749	19,616	2,866
負債・純資産合計	27,933	36,266	8,333
自己資本比率	60.0%	54.1%	△5.9%

▶ 連結キャッシュフロー計算書の概要

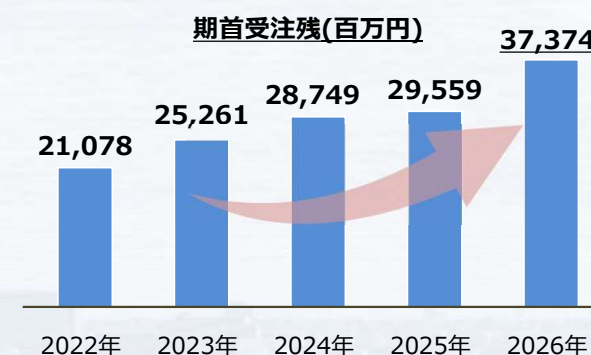
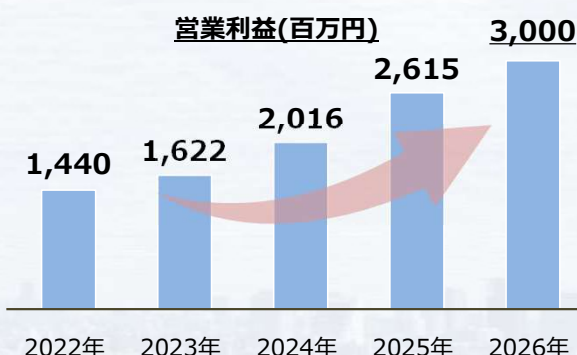
単位：百万円

	2025年 第2四半期	2026年 第2四半期	増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	5,884	7,200	1,316	・ 営業利益の増加 ・ 大型プロジェクトの増加 (仕入債務、前受金等)
投資活動による キャッシュ・フロー	△50	△1,679	△1,729	・ ひびきの研究開発センター に係る設備投資の増加
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,093	△412	1,681	
現金及び現金同等物の期末 残高	6,888	8,369	1,481	

2. 2026年12月期 業績予想

通期連結業績予想については、第2四半期までの業績の状況を鑑み、当初発表の見通し数値から**経常利益、当期利益を上方修正。通期配当予想についても増配。**

	2025年12月期	2026年12月期 前回予想	2026年12月期 今回修正予想	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	31,380	36,000	36,000	4,620	14.7%
営業利益	2,615	3,000	3,000	385	14.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,036	2,300	2,500	464	22.8%
受注高	39,183	43,000	43,000	3,817	9.7%
期首受注残	29,559	37,374	37,374	7,815	26.4%



3. 2026年12月期 配当予想

- 中間配当金は30円を決議し、期末配当予想を55円から60円へ修正。
前回配当予想から5円の増額となる。

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2025年12月期	25円	25円	50円
2026年12月期 前回予想	27.5円	27.5円	55円
2026年12月期 今回修正予想	30円	30円	60円

効力発生日： 2026年8月24日



(注) 2016年 … 創立95周年記念配当2円 2017年 … 東証第二部上場記念配当2円 2018年 … 東証第一部銘柄指定記念配当2円 2021年 … 創立100周年記念配当5円

4. 株主優待

当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、株主優待制度を実施しております。

この度、当社株式への投資魅力を一層高め、より多くの株主さまに中長期的に保有いただくことを目的として、株主優待制度の変更（拡充）をすることとしました。

（１）対象となる株主さま

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された１単元（100株）以上保有の株主さまを対象

（２）株主優待変更（拡充）の内容

当社株式を3年以上保有いただいている株主さまに対し贈呈するクオカード金額を増額



※クオ・カードのデザインは変更される場合があります。

【現行制度】

保有株式数		優待内容 (クオカード)
100株以上	300株未満	500円分
300株以上	500株未満	1,000円分
500株以上	1,000株未満	2,000円分
1,000株以上	10,000株未満	3,000円分
10,000株以上		5,000円分

【新制度】

保有株式数		優待内容（クオカード）	
		3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分	1,000円分
300株以上	500株未満	1,000円分	2,000円分
500株以上	1,000株未満	2,000円分	5,000円分
1,000株以上	10,000株未満	3,000円分	7,000円分
10,000株以上		5,000円分	10,000円分

※変更実施時期：2026年12月31日時点の株式名簿に記録の株主さまへ適用

※継続保有期間の判定については、2026年12月31日から遡って行います。

※詳細については、2026年2月12日発表の「株主優待制度の変更（拡充）に関するお知らせ」をご確認ください。

（３）贈呈時期

毎年３月開催の定時株主総会招集ご通知に同封

(注記)

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

**SEIKO
ELECTRIC**
株式会社正興電機製作所